

長生村部会の取組状況について

①下流域における広報啓発の取組

一宮川工事現場見学会を開催

- 1 開催日時 令和5年8月25日(金) 午前9時から正午まで
- 2 参加者 長生村立長生中学校防災部生徒 23名
- 3 対象工事現場
 - (1) 東橋橋梁架け替え工事(茂原市猿袋付近)
 - (2) 一宮川第二調節池の増設工事 (茂原市上茂原付近)
- 4 主催者
 - ・一宮川流域治水協議会長生村部会
 - ・長生村教育委員会
 - ・千葉県一宮川改修事務所
 - ・(一社)千葉県建設業協会长生支部



一宮川下流域の住民に「流域治水」を知っていただくため、長生中学校の防災部と連携した広報啓発活動として、昨年度に引き続き、一宮川の工事現場見学会を開催しました。

一宮川流域における工事現場を長生中学校防災部の生徒に見学してもらうことで、流域治水の概要や治水事業に理解を深めてもらうと共に、建設業への興味をもってもらうなど、流域治水の取組を途切れることなく未来に繋げていくことを目的としています。

②内水面水域を活用した治水対策への取組

一宮川最下流部に位置する本村は、青のりの養殖業が行われている内水面水域として、一宮川の支流にあたる「幸治川」があります。

この幸治川の最下流に位置する湛水防除施設にカメラを設置し、常に内水浸水状況を確認できるようにしており、台風等で、大雨が予測される際には、一宮川の増水前に湛水防除施設による強制排水を実施しています。

大雨時に、この内水域の一時貯留機能を最大限発揮することで、流出抑制を行い、一宮川への負担軽減策を図ることができます。